

内閣総理大臣 佐藤栄作 殿

日本学術会議会長 朝永振一郎

(写送付先: 科学技術庁長官, 法務, 外務, 文部各大臣)

沖縄との学術交流について(勧告)

標記のことについて、本会議第44回総会の議に基づき、下記のとおり勧告します。

記

沖縄が戦後20年、特殊な事情のもとにおかれており、沖縄の科学者が今なお、本土の科学者と同等の資格を有するにいたっていないことは周知の事実である。また沖縄がその学術的な重要性にもかかわらず、本土との学術交流を阻害されてきたことは遺憾である。

ついては、

1. 日本学術会議は、沖縄の科学者に本土の科学者と同等に、日本学術会議会員の選挙権・被選挙権を与えることを希望する。

政府は、その実現のために最善の努力を払われたい。

2. 政府は、沖縄との学術交流を促進するため、下記の措置をとられたい。

(イ) 沖縄の科学者の科学研究費等について、本土の科学者と同等に取扱うことを原則とし、なおその地理的条件をも考慮すること。

(ロ) 沖縄と本土相互間の学術交流の促進に必要な予算措置を講ずること。

(ハ) 学術交流のための本土と沖縄との往来について、その自由を確保すること。

説明

日本学術会議法の制定された時期には、沖縄はなお戦後の荒廃のために、学界を成立せしめうる条件にも乏しく、また学術会議が沖縄学界の実情を把握するのも困難であったが、琉球大学等をはじめとする研究機関も設立され、見るべき研究業績の輩出しつつある現在、沖縄との学術交流の飛躍的な促進は、すでに実現可能な段階に達していると考えられる。内外に対する科学者の代表機関としての日本学術会議が、沖縄の科学者をも平等の資格において会議に参加せしめ、全日本の学術会議としての実をあげようとすることは、科学研究上の充足を願うための当然の内的要求である。日本学術会議は、これを実現するために、政府が早急に、

- (1) 沖縄における学術研究誌、研究書等の学術的業績と本土のそれらを相互に交換・交流するための条件を整備し、これが経済的な援助を与えること。
- (2) 沖縄学界の状況の具体的な報告を求めるために、学術会議が沖縄学界の代表者を招致するために必要な旅費等について援助すること。
- (3) 日本学術会議が、沖縄の学界の状況を直接調査するための代表者派遣について援助すること。

その他上記の要求を実現するために必要な措置を速やかにとり、これを推進することを要望する。

なお、これらと並行して、沖縄の科学者のおかれている研究上の不利な状態を経済的にも補い、その研究を助成する措置をとるよう特に配慮されねばならない。科学研究費の助成等に当たっては、沖縄の科学者にも本土の科学者と同等の資格を与え、さらにその地理的条件等を考慮し、研究旅費等の予算配分には特別の措置をとるべきである。

また、沖縄との学術交流の戦後における停滞を速やかに回復するためには、相互の往来による学術視察、調査研究等が現在の段階において、とりわけ必要である。政府は文献の交換のみにとどまらずこれらの交流を援助するため、予算上の措置について特別の配慮を加えられたい。

最後に、以上の学術交流が支障なくおこなわれるためには、これに必要な往来の自由が確保されなければならない。近來渡航の件は若干改善のきざしも見えはじめにはいるが、なおその困難が解消したとはいえない。政府は学術交流のための相互の往来については、特にその自由を保障するよう配慮されたい。

なお、上記の勧告と関連して、沖縄学界の要請を資料として添付する。

(別添資料) 琉球大学、沖縄大学、国際大学

関係機関教授・職員232名による要請書

昭和40年10月4日

日本学術会議議長 朝永 振一郎 殿

琉球大学教授職員会

謹啓 この度琉球大学・沖縄大学・国際大学その他関係機関の科学者が別紙の通り、日本学術会議員の選挙権および被選挙権についての要請文を連署を添えて提出致しますので、日本学術会議で御取上げ御審議下さいますよう御願い申し上げます。

昭和40年10月4日

日本学術会議議長 朝永 振一郎 殿

琉球大学職員一同、沖縄大学職員一同

国際大学職員一同、関係機関職員一同

日本学術会議員の選挙権および被選挙権についての要請

終戦後すでに20年、沖縄はいまだにアメリカの施政下にあつて本土復帰の目途もつかず、日本国民でありながら日本国憲法で保障される基本的権利さえ与えられていません。

沖縄にも多くの科学者がいるにかかわらず、日本学術会議に一言の発言すら出来ない現状はまことに遺憾であります。われわれはせめて学術の面においてだけでも、日本国民として同等の権利が与えられて然るべきだと考えます。

日本学術会議が沖縄の現状に特別の考慮を払われ、われわれ沖縄の科学者にも日本国民として同等に、日本学術会議員の選挙権および被選挙権を与えて下さるよう、別紙連署をもって要請致します。